

鋼板製デッキエンドローラ

Steel plate deck end rollers

1. **適用範囲** この規格は、主として船の係留、荷役、ボート揚げ卸し装置などに用いる呼び2T（使用荷重20kN）の鋼板製デッキエンドローラについて規定する。

備考 この規格の引用規格を、以下に示す。

JIS B 1180 六角ボルト

JIS B 1256 平座金

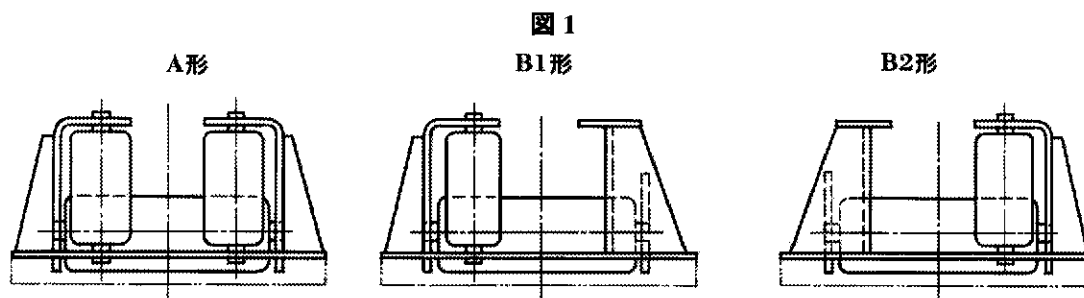
JIS F 2003 鋳鉄製デッキエンドローラ

JIS G 3101 一般構造用圧延鋼材

JIS G 3454 圧力配管用炭素鋼鋼管

JIS H 5111 青銅鋳物

2. **種類** デッキエンドローラの種類は、形状によって図1に示すA形、B1形及びB2形の3種類とする。



3. **構造、形状及び寸法** デッキエンドローラの構造、形状及び寸法は、付図1及び付図2によるほか、次の各号による。

- (1) A形は、付図1に示すB1形の右側つめ部の代わりに、左右対称に縦ローラを配置した構造とする（図1参照）。
- (2) B1形は、付図1のとおりとする。
- (3) B2形は、付図1に示すB1形の縦ローラとつめ部の位置を左右反対に配置したものとする（図1参照）。
- (4) ローラは、JIS F 2003の規定のものを使用してもよい。
- (5) 座金は内径を36mmとするほか、JIS B 1256による。
- (6) 六角ボルトは、JIS B 1180の規定による。
- (7) グリースニップルの形状は、参考として示す。

4. **材料** デッキエンドローラの材料は、次の表 1 のとおりとする。

表 1

部品番号	部品名称	材料
1	本体	JIS G 3101 の SS 400
2	横ローラ	JIS G 3454 の STPG 370 又は JIS G 3101 の SS 400 及び棒鋼
3	縦ローラ	
4	プシュ	JIS H 5111 の BC 6
5	止めねじ	鋼線
6	横ローラ軸	JIS G 3101 の SS 400
7	縦ローラ軸	
8	座金	黄銅板又は黄銅棒
9	ローラ軸固定板	鋼板
10	六角ボルト	黄銅棒
11	グリースニップル	黄銅

5. **外観** デッキエンドローラの外観は、使用上有害な欠点がなく、確実な溶接が施され、ローラは回転が円滑で、できるだけひずみがないものとする。

6. **製品の呼び方** デッキエンドローラの呼び方は、規格の名称又は規格番号及び種類による。

例 鋼板製デッキエンドローラ A 形又は JIS F 2004 A

7. **表示** 本体の見やすいところに容易に消えない方法で、次の事項を表示する。

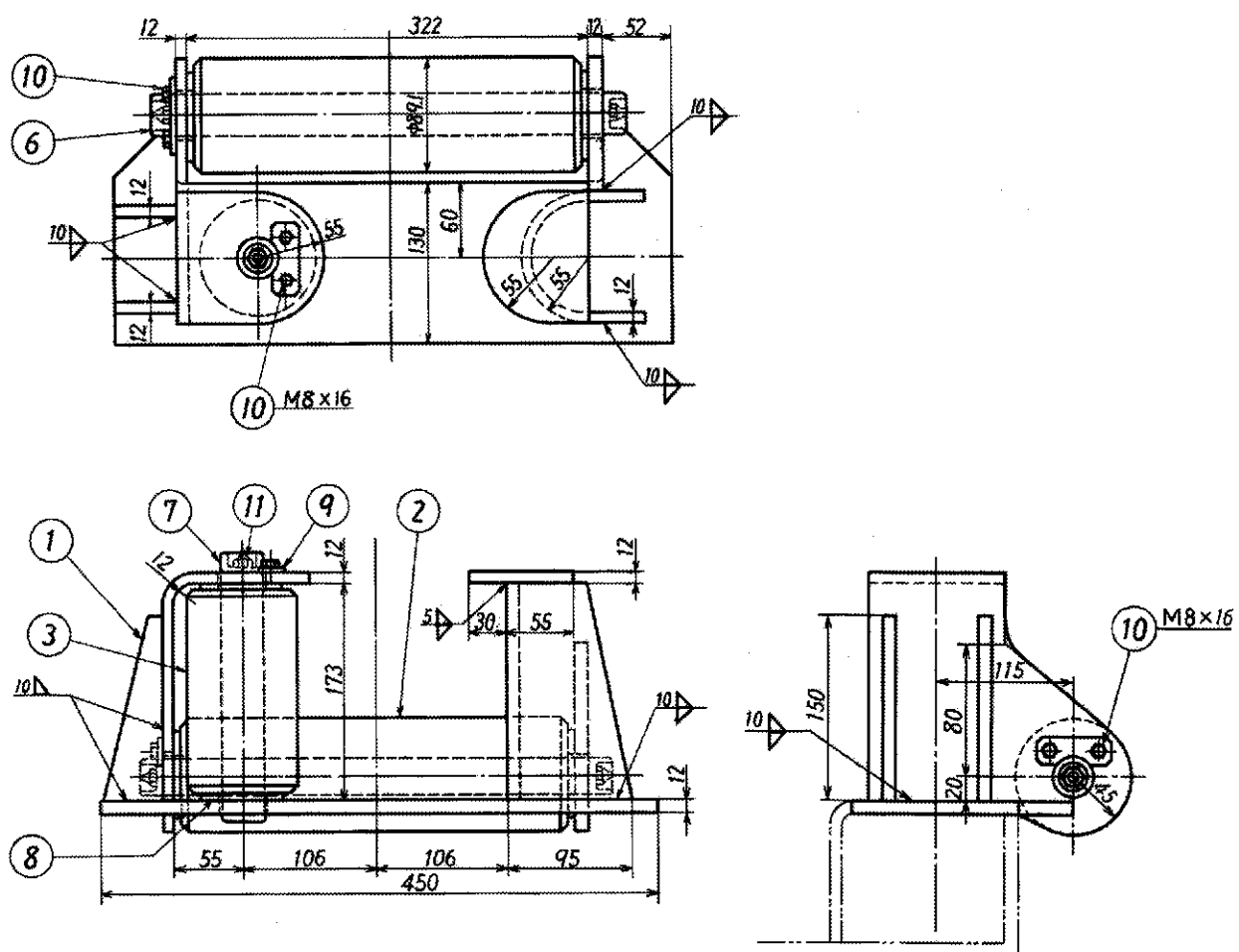
(1) 呼び

(2) 製造業者名又はその略号

参考 JIS F 2004 の規定は、JIS F 2003 の規定と同様に横ローラ、縦ローラとも、これらローラ軸に直角にかかる荷重が 20kN である場合に、各部の安全率が 5 以上となるように設計してある。

付図 1 B1 形

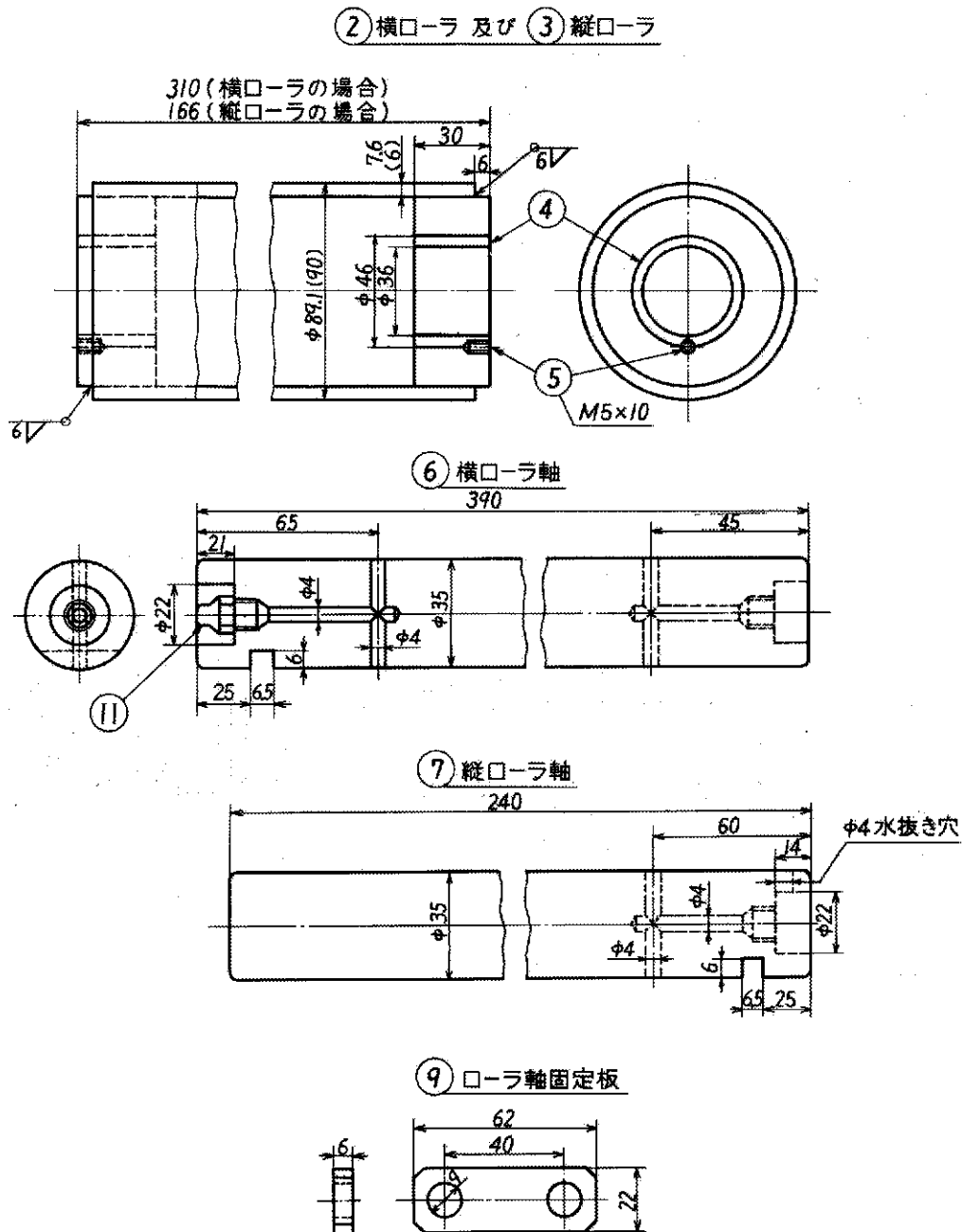
單位 mm



備考 計算質量：A 形 33.7kg, B1 形及び B2 形 30kg

付図2 ローラ及びローラ軸

単位 mm



備考 ローラの径は鋼管製 (STPG 370) の場合の寸法を示し、鋼板製 (SS 400) の場合は、括弧内の寸法とする。

船舶部会 けい船用器具専門委員会 構成表（昭和 48 年 2 月 1 日改正のとき）

	氏名	所属
(委員長)	小 山 永 敏	横浜国立大学工学部
	山 田 清	株式会社アジア船舶工業社
	宇都宮 達 男	財団法人日本海事協会船体部
	尾 花 皓	運輸省船舶局
	福 島 公 夫	工業技術院標準部
	草 野 博	財団法人船舶 JIS 協会
	大 友 義 雄	株式会社立野製作所
	寺 本 虎 夫	株式会社寺本鉄工所
	伊 藤 哲 司	三井造船株式会社千葉造船所造船設計部
	平 貴 夫	日本鋼管株式会社鶴見造船所造船設計部
	花 田 堯之助	石川島播磨重工業株式会社横浜第 2 工場造船設計部
	浜 野 亮太郎	住友重機械工業株式会社船舶事業部造船設計部
	平 山 了 也	日立造船株式会社堺工場造船部
	田 中 誠 一	川崎重工業株式会社造船事業部造船設計部
	北 見 鎭 一	三菱重工業株式会社神戸造船所造船設計部
	安 藤 健 蔵	佐世保重工業株式会社佐世保造船所造船設計部
	奥 山 孝 志	社団法人日本中型造船工業会技術部
	青 山 俊 久	ジャパンライン株式会社工務部
	森 川 卓	社団法人日本船主協会船舶部
	平 野 静 雄	船舶整備公団工務部
(事務局)	桜 井 俊 彦	工業技術院標準部機械規格課
	橋 本 孔 佐	工業技術院標準部機械規格課
(事務局)	小 林 秋 穂	工業技術院標準部機械規格課（平成 2 年 7 月 5 日改正のとき）
	山 形 智 幸	工業技術院標準部機械規格課（平成 2 年 7 月 5 日改正のとき）
(事務局)	高 橋 潔	工業技術院標準部機械規格課（平成 7 年 3 月 28 日改正のとき）